

在宅看護学演習

科目到達目標 生活と医療を統合する訪問看護実践に必要な知識・技術・態度の基礎を習得する。

科目責任者(所属): 雑賀 倫子(地域・精神看護学)

連絡先: e-mail:michi15@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード	
1	4/2(月)	2	111	イントロダクション、訪問看護過程概論、事例紹介	雑賀 倫子	地域・精神看護学	看護過程(仮説-検証過程)の再確認、訪問看護過程の特徴を理解する	観察、ICF、ケアプラン(ケアマネジメント)、訪問看護計画	
2	4/9(月)	2	111	特別講義:訪問看護実践とはどのようなものか	石橋 康子	(非常勤講師)	訪問看護の楽しさ、困難さ、やりがい等を知り、訪問看護実践のイメージをもつことができる	やりがい、満足感、多職種協働、実践能力	
3	4/16(月)	2	111	脳梗塞後遺症で摂食・嚥下障害がある人の生活と看護を考える	箱崎 五月	(非常勤講師)	摂食嚥下障害がある人の観察項目が言える。医療処置(在宅経腸栄養法・在宅静脈栄養法)の方法を理解する。参考事例に必要な看護を考えることができる。	栄養アセスメント、水分出納、脱水、低栄養、口腔ケア、12対脳神経	
4	4/23(月)	2	111		雑賀 倫子	地域・精神看護学		在宅経腸栄養法(HEN)、ASPEN、胃ろう、栄養剤半固形成	
5	5/1(火)	2	111					在宅静脈栄養法(TPN,PPN)、皮下埋め込み式カテーテル法	
6	5/7(月)	2	111	脊髄損傷で排泄障害がある人の生活と看護を考える	雑賀 倫子	地域・精神看護学	排泄に障害がある人の観察項目を言える。医療処置(膀胱留置カテーテル)や看護ケア(スキンケア・排便コントロール・褥瘡予防)の方法を理解する。参考事例に必要な看護を考えることができる	便秘、摘便、浣腸、腸蠕動音、尿失禁、過活動膀胱、神経因性膀胱	
7	5/14(月)	2	111					清潔間欠自己導尿(CIC)、膀胱留置カテーテル、ストーマ、(透析)	
8	5/21(月)	2	111	在宅酸素療法、在宅人工呼吸療法を要する人と家族の生活と看護を考える	雑賀 倫子	地域・精神看護学	医療処置(在宅酸素療法、在宅人工呼吸療法)や看護ケア(排痰法、吸引)の方法を理解する	気道クリアランス、酸素ヘモグロビン解離曲線	
9	6/6(水)	4	111					家族支援、緊急時対応	
10	6/13(水)	4	地域精神実習室	訪問看護過程(事例検討) 情報の整理→アセスメント→看護上の課題(ニーズ)→ケアプラン・看護計画立案→実施(ロールプレイ)→再アセスメント・計画の修正(評価) 《個人ワーク、グループワーク、ロールプレイ、全体討議》	雑賀 倫子 仁科 祐子	地域・精神看護学	情報の整理→アセスメント→ニーズ→ケアプラン・看護計画を考え表現できる	ICF、看護上の課題(ニーズ)、ケアプラン、訪問看護計画	
11	6/20(水)	4	111					看護計画の一部を実施できる(訪問看護場面のロールプレイ)。実施した看護を客観的に評価できる	観察、確認、フィジカルアセスメント、情報共有
12	6/27(水)	4	地域精神実習室						
13	7/4(水)	4	地域精神実習室						
14	7/11(水)	4	実習室	特別講義:訪問看護実践能力とはなにか	岡田 悦子	(非常勤講師)	訪問看護実践能力とはどのようなものか、自分の意見を述べるができる。実習に向けて自己の課題を明らかにする。	コミュニケーション、マネジメント、臨床判断	
15	7/18(水)	4	実習室	訪問看護過程(事例検討・まとめ)	雑賀 倫子	地域・精神看護学	グループ発表、全体討議を通して、訪問看護過程の実践に必要な視点について、意見を述べるができる。	再アセスメント、看護計画の修正(評価)	

教育グランドデザインとの関連: 1、4、5、6、7

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習をしてください。

学位授与の方針との関連: 3

授業のレベル: 3

評価: 定期試験60%・・・単位取得には定期試験の60%以上の得点を要する

レポート40%・・・①事例検討(ICFシート・ケアプラン・関連図・看護計画・ミニレポート)

②第2回、第14回の特別講義時の事前課題とミニレポート ③その他非定期のミニレポート

*レポートの詳細は授業中に提示。*事前連絡のないレポートの提出遅れ、未提出は大幅な減点となります。*授業態度も加味します。

注)実習との兼ね合いで講義日程が変則的になっていますので注意してください。

教科書: 河野あゆみ編、新体系看護学全集 在宅看護論 (株)メヂカルフレンド社

参考書: 山内豊明、フィジカルアセスメントガイドブック 第2版、医学書院 角田直枝、よくわかる在宅看護、学研